

おなじみ七福神さまご巡拝です。

来年1月5日、今回は神楽坂「善国寺」の「毘沙門」様がスタートです。



正月は色んなことが「お目出度い」。初富士、輪飾り、若水取り。今年は、縁起を担いで六本木界隈の七福神様を尋ね歩いて2万歩。「歩き過ぎ」の苦情もありました。そこで今度はやや少なめで「新宿山之手七福神」にしました。江戸の「内藤新宿」以来の由緒ある「七福神」さま。早稲田マンにとってはお馴染み「神楽坂の毘沙門様」に集合、全員で勇ましい「毘沙門」さまを拝礼します。



お目出度で「ワイワイ、ガヤガヤ」楽しいウォーキングは予定だと150～180分。

「毘沙門さま」は神楽坂の「鎮護山善国寺」に安置されています。

はいっ！おめでとう！電車、バスをご利用されれば約90分です。ゴールの新宿はでは「新年会」も。

「七福神さま」とは一体どんな神様？

遡って行くとこの神様何が何だか分からなくなります。

平安時代から「福の神」信仰が広く行き渡っていたようです。例えば、仏法守護のインドの神様である「大黒天」は、日本の大国主命と重なって「習合」されました。各種の「福の神」信仰が定着されていたようです。

中世鎌倉時代になると水墨画の発達に伴って、禅画の画題で親しまれる布袋和尚や、福祿寿・寿老人も「福の神」に加えられました。室町中期には恵比寿と大黒が一对の神として合わせて祀られました。禅宗の僧侶が「竹林の七賢」に習って半分冗談で造ったのが七福神と言われます。

同じ室町時代に「仁王般若経」にある「七難即滅、七福即生」という言葉から広がったという説もあります。

江戸時代になると「宝船」の図が登場し、賑やかな江戸の風物詩になりました。

さて、ご案内！

七福神さま・縁起良くご参拝致します

◆集合・正月5日（火）正午・神楽坂毘沙門様

集合場所・鎮護山善国寺境内。地下鉄東西線「神楽坂」駅。または都営大江戸線「牛込神楽坂」駅。有楽町線もしくは総武線「飯田橋」駅いずれも徒歩5～10分。

今回は正午に集合。参加の皆様は、少しばかり早くおいで戴き、門前のお店（多々あり）で早やお昼食を戴いてスタートをお待ち下さい。時間厳守。

◆一番

正午にスタートします。巡拝の安全を祈りましょう。祀られている「毘沙門天様」はインド出身です。天の四方を守護する四天王の第一番。「毘沙門天王経」の中に「自分を信仰すれば福德・智恵・美貌・力・能弁のご利益あり」とおっしゃっています。



ご朱印は300円。色紙は800円。

「ここで全部ご朱印を」と願っていましたが「ダメ」でした。

歩き始めで、ここがややくたびれます。歩きやすいスニーカーが最適。

先頭に「早稲田」の旗を掲げます。

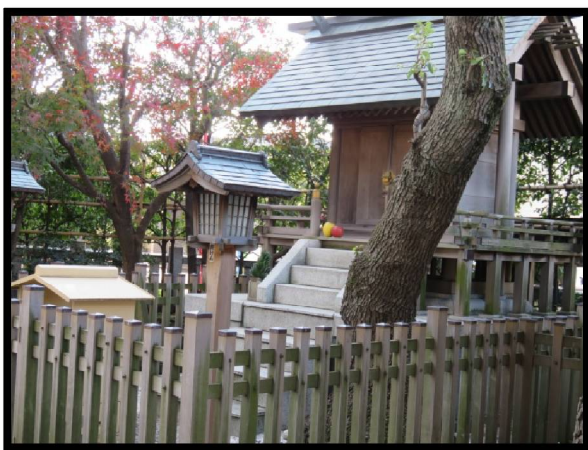
大久保通りを進み、都営大江戸線の「牛込柳町」を目指します。

◆二番

「大国天」様へ約20分歩いて到着。
大国天様は「牛込柳町駅」の近くに鎮座。
正式には「大乘山経王寺」。このお寺は慶長三年（1598）に当時の武蔵之國豊島郷市ヶ谷田町に日静上人によって開かれました。日蓮宗のお寺で何度も火災で焼けています。それでも信徒は法灯を守って今日に。大黒さまもインド出身です。「火除け」のご利益も。



◆三番



「弁財天様」は「若松河田」駅のそば。
ここまでは約20分。ここら辺りは坂道を登ったり、下ったり。江戸時代から内藤新宿へ抜ける道端。通称「抜け弁天」。弁天様は「巖島神社」に祀られています。ご朱印は道路をまたいだ「西向天神社」で戴きます。辺りは大名の屋敷があったと言われます。湧水も見事。

この辺は、新宿への「職安通り」「大久保通り」「明治通り」「まねき通り」が入り組んで何となく昔を偲ばれる良い場所です。



あの「山吹の郷」か？

ご存知の大田道灌が、にわか雨に濡れ、郷の乙女に雨具を求めたところ。山吹の枝を差し出す乙女のころは「七重八重 花は咲けども山吹の 箕の一つだに無きぞ悲しき」その場所が何と「西向天神」であるとの説。知らなかった。

◆四番

「寿老人様」は、抜け弁天の交差点を渡って「まねき通り」沿い。春時山法善寺でお会いできます。中国出身。寿老人は「老人星の化身」と言われます。

「寿老人」は何処ですか？下見で幹事は探し回るのです。やっと見つけて、お正月はお出ましになります。



下見も結構大変です

寒い中での神様搜索です。「まねき通り」は昔ながらの商店街でした。御正月には寿老人様は本堂にお出ましとか。

幹事はトイレの所在地もチェック。街中なのに少ないのです。

◆五番

職安通り（鬼王通り）をまたいで約10分で「福祿寿様」。正式には大久保山福永寺。もう新宿が近い。東新宿地下鉄駅付近が見える所です。福祿寿様は中国出身。南極星の化身で頭が長い。年齢も数千年を超すとか。長寿の神様で皆さんねんごろにお祈りを。

◆六番

「恵比寿神様」はもう新宿の雑踏に近い所。東新宿の交差点を南に下がってすぐ。稲荷鬼王神社に祀られていました。いかにも古そうな稲荷さんがビルの間にはありました。付近の水商売と思われる方々が丁寧にお参りしていました。境内には水滴で妙音を奏でる「水琴窟」が二基。

◆七番

最後の「布袋和尚・霞関山太宗寺」まで、は約30分歩き通し。新宿三丁目駅



から丸の内線に乗って新宿御苑前まで行けるが、やっぱり歩くのが本道。

マンションに囲まれて布袋様がおりました。

神楽坂を」出発して約3時間。のんびりしたウォーキングでした。布袋様は中国出身。禅僧で、実在した人物です。担いだ袋の中には「福材」が入っています。ゴールします。

◆巡拝の七福神様の住所です。（地図は当日配布します）。

- 一番 毘沙門天・鎮護山善国寺・新宿区神楽坂 5-36
- 二番 大黒天・大乘山経王寺・新宿区原町 1-14
- 三番 弁財天・巖島神社・新宿区余町 8-5
- 四番 福録寿・大久保山永福寺・新宿区新宿 7-11-2
- 五番 寿老人・春時山法善寺・新宿区新宿 6-20-16
- 六番 恵比寿神・稻荷鬼王神社・新宿区歌舞伎町 2-17
- 七番 布袋和尚・霞関山太宗寺・新宿区新宿 2-9-7

◆おめでとう！精進落としを致します・参加自由

約3時間の七福神詣では、七番の「太宗寺」で一応の解散です。勿論初ウォーキングを祝って新年会を致します。場所、会費等は下記の通り自由参加です。

□場所：魚や一丁（新宿西口より都庁に向かう地下道左側。当日多くの店が5時開店のため、当店にしました。）

□3時半より2時間

□新春を祝い少々割高になりますが4,500円

飲み放題「刺身大杯と舞の海鍋コース」7品付き

□締め切り：12月30日（水）午前中

尚、お店の仕込みの関係上、締め切り後のキャンセルは食事分のキャンセル料を頂きます。ご容赦ください。

◆申し込み先、同締め切りは下記の通りです。準備もあり出来るだけ早く申し込みください。

申し込み先

Email: tomwaka-70@kpe.biglobe.ne.jp

Tel : 090-9204-9253 (増田 富一)

□Fax : 03-3994-8219 (事務局)

◆締め切り 12月30日水) 午前中

出席者

卒年・学部

同伴者指名

◆精進落とし出欠

◎出席希望

◎欠席します

◆携帯電話について

約3時間のウォーキングです。都会でもあり、縦長な列になります。また道が入り組んでおり、迷いかねません。ウォーキング中に連絡が取れるように携帯の番号をお知らせください。他に利用しません。

部長 八巻孝夫・幹事一同